

電気錠御使用のお客様へ

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。又、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ニュース等でご存知のことと思いますが、3月11日（金曜日）太平洋三陸沖にてM9.0という巨大な地震が起き、これに伴う大津波が発生いたしました。

この地震を受けまして、東京電力、日本国政府より「計画停電」を実施するということですが、国民に向けて発信されました。これに伴いまして下記のような状況が考えられますので、事前にご報告させていただきます。

1、自動ドアに併設してある電気錠システム（オートロックシステム）が停電により非常電源装置搭載以外の機種につきましては作動が止まります。

* 電気錠には種類があり、停電時に施錠のままの機種（停電時施錠型）と停電時に解錠する（停電時開錠型）機種の2種類があります。ご使用中の機種をご確認ください。

停電時施錠型・・・・・・・・銀行や証券会社等非常時にも施錠をしなければならない建物に使用されています。入退室は所定の解錠スイッチを操作の上手動でドアを開き通行してください。

停電時開錠型・・・・・・・・通常の建物に使用されています。緊急時に避難経路を確保するために停電の際にはカギが解錠されています。手動でドアを開き通行してください。

* 停電時開錠型の場合はカギがかかりませんので防犯上危険があります。扉本体のカギを御使用ください

ただしこの場合は自動ドアの電源スイッチを必ず切ってから施錠お願いいたします。

又、復旧の際は、カギを解錠し電源スイッチを入れてください。

2、自動ドア本体装置の動作が停止いたします。（停電になった状況、位置で停止します。

例) 閉じている状態で停電した場合・・・・・・・・閉じた状態

開ききったときに停電になった場合・・・・・・・・開きっぱなしの状態

動作中に停電になった場合

A、開き動作中になった場合・・・・・・・・惰性により開き方向に動作し自然に止まります

B、閉じ動作中になった場合・・・・・・・・惰性により閉じてきてきつく戸当りにぶつかります

* A、Bともにドアにはさまれる危険下がありますので、注意をお願いいたします。

停電が復旧した場合の状況

- 1、停電前に何もしていない場合は、元の状態に戻ります。
- 2、停電時開錠型をご使用でドア本体のカギを掛けていた場合は、カギを解錠して電源スイッチを入れてください。数分で停電前の状態に戻ります。

防犯上の問題と、自動ドア動作中に停電した場合の事故にくれぐれもご注意いただきますようお願い申し上げます。